

## 平成20年度需給計画の上半期（4月～9月）の実施状況（報告）

平成20年度の需給計画の実施状況について、安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律第26条第3項の規定を踏まえ、以下のとおり報告する。

1. 平成20年度に国内において製造され、又は輸入されるべきとした血液製剤の種類及び量の目標と実績（4月～9月）

製造及び輸入量は概ね順調に推移している。

（製造・輸入量実績は、別表の①欄のとおり）

2. 平成20年度に原料血漿から製造されるべきとした血液製剤の種類及び量の目標と実績（4月～9月）

国内献血由来の原料血漿からの製造量は概ね順調に推移している。（製造量実績は、別表の②欄のとおり）

3. 平成20年度に必要と見込んだ血液製剤の種類及び量と供給実績（4月～9月）

これまでのところ供給量は概ね順調に推移している。

（供給量実績は 別表の③欄のとおり。）

4. 平成20年度の原料血漿確保目標量と実績（4月～9月）

原料血漿の確保は、これまでのところほぼ順調に推移している。

確保目標量 100万リットル

確保量 51.5万リットル（達成率51.5%）

5. 原料血漿の配分について

血液製剤の製造業者への原料血漿配分については、今年度9月末までの原料血漿確保状況からみて、原料血漿の確保量は計画どおり実行できると見込まれる。

## 平成20年度の血漿分画製剤の需給状況(4月～9月実績と需給計画との比較)

製剤名	換算規格・単位	製造・輸入量		③供給量	自給率(供給ベース)	
		①計	②うち国産原料		19年度	20年度(上半期)
		上段:実績(達成率) 下段:需給計画	上段:実績(達成率) 下段:需給計画	上段:実績(達成率) 下段:需給計画		
アルブミン	25%50ml(瓶)	1,497,500 (45.6%)	819,000 (41.2%)	1,424,400 (41.9%)	62.8%	60.1%
		3,281,600	1,989,100	3,396,900		
乾燥人フィブリノゲン	1g	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,800 (54.5%)	100.0%	100.0%
		2,400	2,400	3,300		
組織接着剤	接着面積(cm2)	5,780,300 (52.5%)	3,053,100 (58.9%)	5,278,000 (49.0%)	48.3%	48.4%
		11,013,400	5,185,000	10,772,400		
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	163,500 (51.1%)	66,600 (60.3%)	155,300 (46.4%)	30.5%	34.0%
		320,100	110,500	334,700		
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	14,900 (38.8%)	14,900 (38.8%)	20,700 (54.0%)	100.0%	100.0%
		38,400	38,400	38,300		
インヒビター製剤	延べ人数(人)	8,100 (43.3%)	0	9,000 (55.2%)	0.0%	0.0%
		18,700	0	16,300		
ヒト血漿由来乾燥血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	40,900 (31.4%)	0	54,700 (47.4%)	0.0%	0.0%
		130,200	0	115,500		
トロンビン(人由来)	10000単位(瓶)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	11,900 (46.1%)	100.0%	100.0%
		20,900	20,900	25,800		
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	701,500 (43.0%)	664,900 (43.0%)	696,600 (46.1%)	95.9%	95.9%
		1,629,600	1,545,000	1,511,800		
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	9,400 (29.1%)	0 (0.0%)	9,000 (33.2%)	2.8%	2.7%
		32,300	700	27,100		
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	7,200 (69.9%)	0	4,700 (51.1%)	0.0%	0.0%
		10,300	0	9,200		
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	46,700 (59.3%)	0	38,900 (50.3%)	0.0%	0.0%
		78,700	0	77,300		
乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	500単位(瓶)	208,200 (44.6%)	208,200 (44.6%)	207,200 (48.4%)	97.4%	98.0%
		466,400	466,400	428,200		
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	0	0	380 (190.0%)	100.0%	100.0%
		0	0	200		
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	19,100 (40.6%)	19,100 (40.6%)	21,000 (50.0%)	100.0%	100.0%
		47,000	47,000	42,000		
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	740 (185.0%)	0	300 (60.0%)	0.0%	0.0%
		400	0	500		

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。